

## (ごあいさつ)

先行きの不透明感が増していく中、多くの人々が何となく不安を感じながら、一方で、何とかなるのではないかと、或いは、成るようにしかならないのだからといった「やり場のない気分」に、流されているように感じます。

私達の社会は、有難いことに平和が長く続き、文明も進歩し、物質的にはこの上なく豊かな生活を過ごさせて頂いています。利便性や快適性、面白さを求めた結果、気がつけば子孫に大きな荷物を背負わせることで、自分達の欲望を満たしてきたというのが現在の姿ではないでしょうか。この事実を謙虚に受け止め、今、私達に何ができるのかを考え、大切な未来の子供たちへの責任を誠実に果たすことが、我々の使命だと思うのです。それが、過去から受け継いだ大切なものを未来へ繋いでいく『人の道』ではないでしょうか。

社会環境は益々厳しさを増していますが、我々の祖先は、もっと厳しかったかもしれない多くの困難を乗り越え、私達に『美しい国、日本』を残して下さいました。誇るべき日本の文化や価値観を繋いで下さいました。それは、例えば繊細な心として茶道や書道、華道などに引き継がれていたり、志ある精神性として、武士道、剣道、柔道などに継承され、世界に誇れるおもてなしや日本料理にも大きな影響を与えていると思います。

時代の大きな転換点で、私達はもう一度原点に戻り、素晴らしい先人の足跡に学ぶべきではないでしょうか。逆境を乗り越えてもう一度立ち上がる。それは、先人が残してくれた様々な『道』の中に答えがあるのではないのでしょうか。日本には、世界に誇れる文化や歴史があると思うのです。

私達が本当に求めていることは何でしょうか。一体何のために生きていますか。目前の快樂、困いの中の自由……。私達は幸せ感や充実感、達成感、楽しさ、生き甲斐、存在意義の承認、愛などを求めているのではと考えています。であるならば、それは全て『人と人之間』に存在していることばかりです。私達は、そもそも繋がっている『人間』なんだと思うのです。人と人之間をつなげる『道』をもう一度再構築し、自立と思いやりが共存するコミュニティを取り戻すことが、幸せの基盤になるのではないかと考えています。

以上の理由から、私達は『道』をキーワードにして『希望の光』を見出せるのではないかと、いや灯したいと考えています。『希望の道プロジェクト』は、先人の知恵や歴史に学び、大切な未来の子々孫々に、私達の想いを届ける道を創っていきたいのです。

もしこの理念に共感して頂けるなら、一緒に粋で豊かな社会を創っていきませんか？一人ひとりが一隅を照らすことで、きっと美しく、明るい社会になると私達は信じているのです。



Facebookページアクセス：

希望の道プロジェクト実行委員会  
担当連絡先：

道をつくった人たちの想い・・・  
今ここに道があり、私たちをつないでいる。  
きっと、私たちにもできることがあるよね。